

しょうわ つうしん

Show-a 通信

2023.4
第32号

北海道消化器科病院は消化器病分野の最先端治療で地域医療に貢献しています

医療法人彰和会の「彰和 (Showa)」と明らかにするという意味の「Show」を合わせて、「Show-a通信」としました。
私たちの仕事をお知らせすることで、消化器科領域の最新医療をお伝えします。

根治を目指す

肝門部領域胆管がんの 外科手術



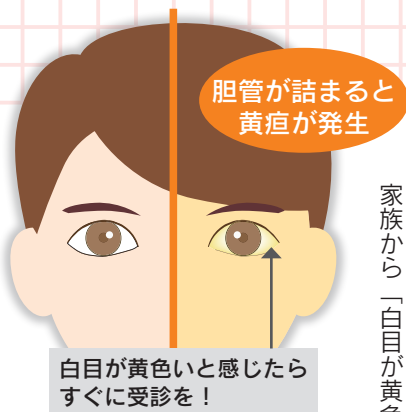
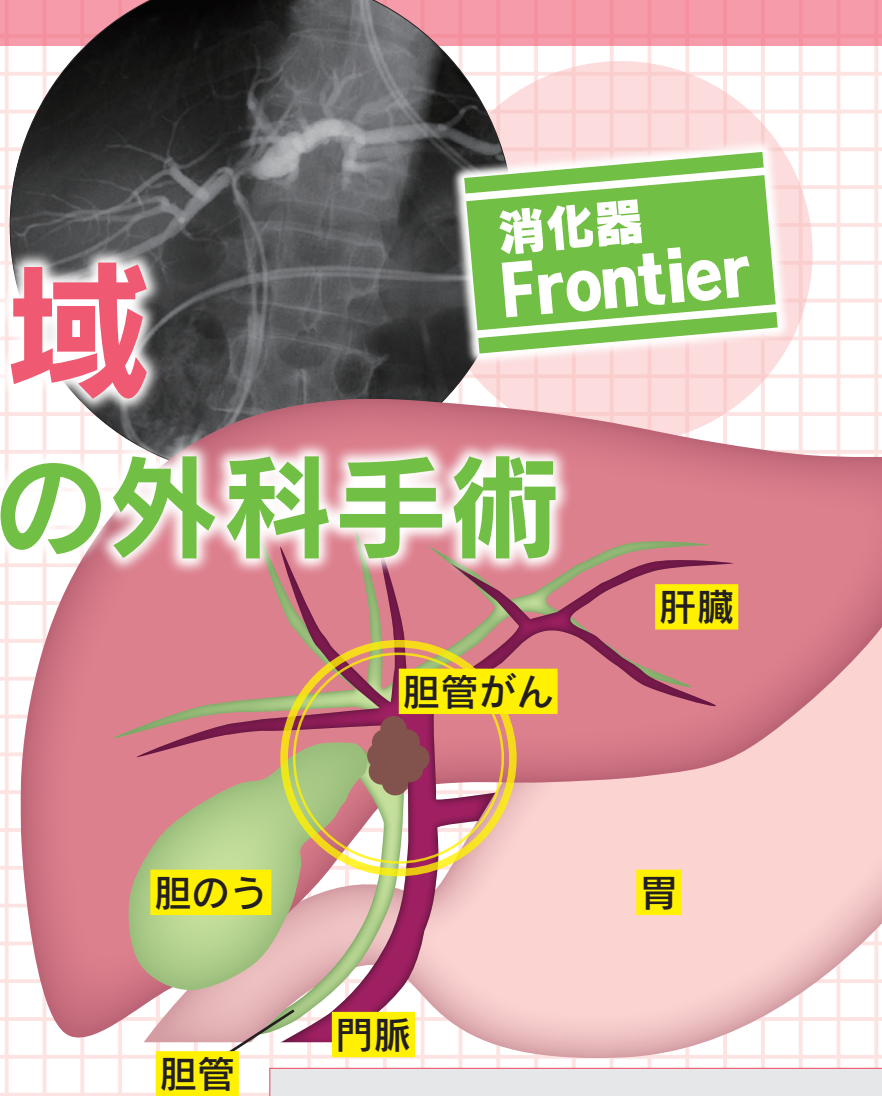
根治を目指す

肝門部領域

胆管がんの外科手術

消化器
Frontier

肝門部領域胆管がんは切除可能であれば、「外科的切除」で根治を目指せます。肝門部領域には肝動脈や門脈、静脈といった太い血管があるため、手術には高度なスキルが必要ですが、北海道消化器科病院では、肝門部領域胆管がんの高難易度の手術を数多く経験した日本肝胆膵外科学会認定の高度技能専門医が、消化器内科と連携しながら精度の高い治療を行っています。

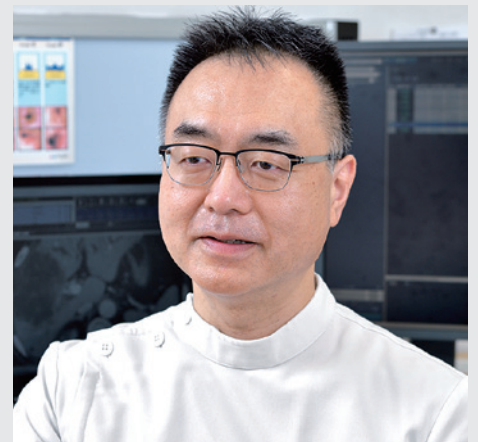


白目が黄色いと感じたらすぐに受診を！

家族から「白目が黄色い」と指摘されたり、本人が尿の色の変化に気が付くこともあります。黄疸がもしれないと感じたら、必ず診察や検査を受けましょう。

肝門部領域胆管がんが発生し胆汁の流れがせき止められると、胆汁中の色素ビリルビンが血液中に蓄積します。これは、「黄疸」という状態で、皮膚や白目の色が黄色くなったり、尿の色が濃くなります。

白目が黄色いと指摘されたら
早期発見の契機



北海道消化器科病院 副院長
消化器外科 岡村 圭祐

北海道大学病院卒
清田病院、えにわ病院、名寄市立総合病院、北海道大学病院などを経て、2021年10月から北海道消化器科病院に勤務・副院長に就任。
北海道大学客員准教授

【学会認定資格など】
日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
・胆管がん外科治療認定医
日本消化器病学会専門医
日本内視鏡外科学会技術認定医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本肝胆膵外科学会高度技能専門医
日本膵臓学会指導医
日本臨床外科学会北海道支部評議員

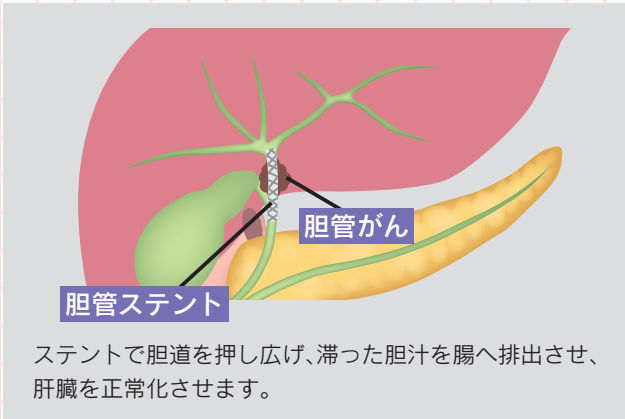
日本肝胆膵外科学会 高度技能専門医

難易度の高い肝胆膵外科手術を安全・確実に行うため、日本肝胆膵外科学会は「高度技能専門医制度」を設けています。数多くの高難度肝胆膵外科手術を経験し、難しい審査を通過した医師だけが「高度技能専門医」の資格認定を受けることができます。

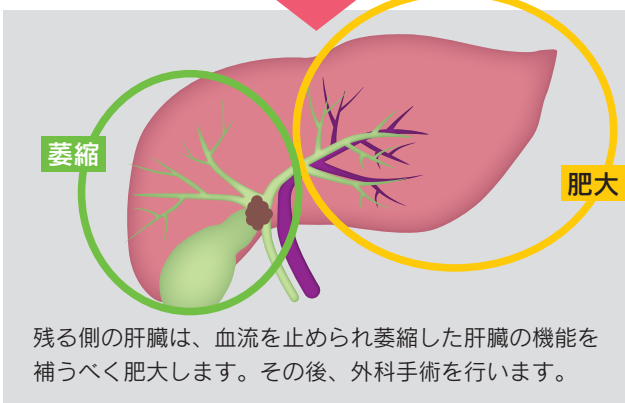
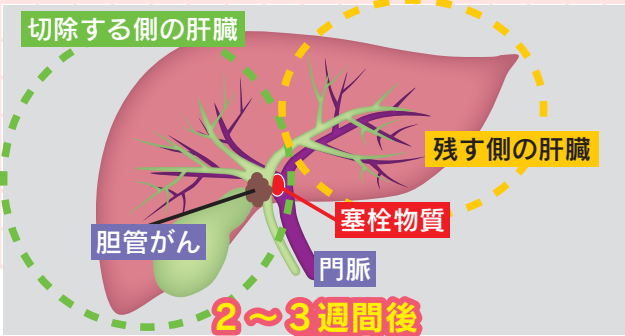


術前処置

内視鏡的胆道ドレナージ：胆道ステント

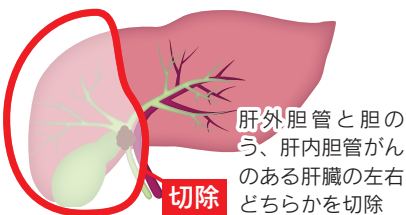


経皮的肝門脈塞栓術



手術

日本肝胆膵外科学会高度技能専門医が、3D画像や手術用ルーペを使って、安全確実に切除します。



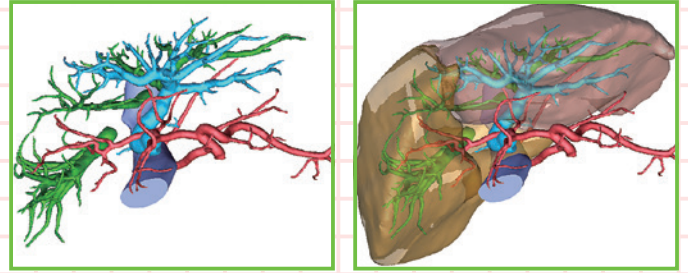
術後

補助化学療法を実施します。

また近年、術後の補助化学療法に有効性が認められており、当院でも積極的にを行っています。治療後の患者さんが社会復帰される症例も多く、退院後は定期的な外来通院をしながら、入院前の生活に戻ることができます。

術前シミュレーション

病変部位の造影CT画像を3次元化し、治療方針を検討



病変を3次元化し
診断・治療方針を選択します

黄疸の原因として肝門部領域胆管がんが疑われる場合は、精密検査を行います。「どの領域に、どのくらいの範囲でがんが発生しているか」を把握するために、患者さんの肝門部領域を造影CTで撮影し、その画像から3Dシミュレーションソフトを用いて血管や腫瘍を3次元化した画像を作ります。3次元画像化することで、病変部位のあらゆる角度をモニタ上で詳細に観察できます。肝臓の中の血管と切除箇所的位置関係や範囲を正確に把握し、綿密な手術計画を立てます。

手術前に行う
肝臓機能を回復させる処置

治療の効果を最大限に引き出し、術後の合併症を防ぐため、手術前に肝臓機能を回復させる術前処置を行います。

「内視鏡的胆道ドレナージ」は、内視鏡を使いステントという筒を胆管に留置し、「がんによってせき止められた胆汁の通り道」を再開通させて黄疸を軽快させることができます。

また、術後の肝不全を予防するため、術前にエコーガイド下で体外から肝臓内の門脈にカテーテルで塞栓物質を注入する「経皮的門脈塞栓術」を行うこともあります。肝臓の門脈枝の血流を止めることで、手術

胆のうを摘出しても
日常生活に支障はありません

で切除する門脈領域の肝臓を萎縮させ、残存予定の肝臓を肥大化させて術後の肝臓の回復力を高めめます。

手術は肝門部領域胆管がんを根治できる可能性がある唯一の治療法です。肝門部領域胆管がんの手術は、肝外胆管と胆のう、肝内胆管がんのある肝臓の左右どちらか半分を一緒に切除します。

胆のうは肝臓で作られた胆汁を貯える機能を持ちますが、摘出してもほとんど支障はなく、肝臓の機能が安定する数週間後に退院できます。

放射線科

**高画質と被ばく低減、時間短縮が実現
デジタルX線透視撮影システムを更新**

デジタルX線透視は腹部内をリアルタイムに観察しながら、検査や診断、治療を行うことができる技術です。

当院では、進化した画像処理技術を有する内視鏡検査・治療に特化した最新の「デジタルX線透視撮影システム」を2021年7月に更新導入し、少ないX線量で高画質画像を得られるようになりました。患者

さんや医療者への被ばく量が大幅に低減し、検査や治療時間の短縮にも寄与しています。

同装置を使う主な検査は、内視鏡的逆行性胆管膵管造影法（ERCP）です。口から挿入した内視鏡を使って鮮明な胆管像や膵管像を透視し、病変組織の採取や結石の採石も可能です。

新システムが稼働から2年以上が過ぎ、

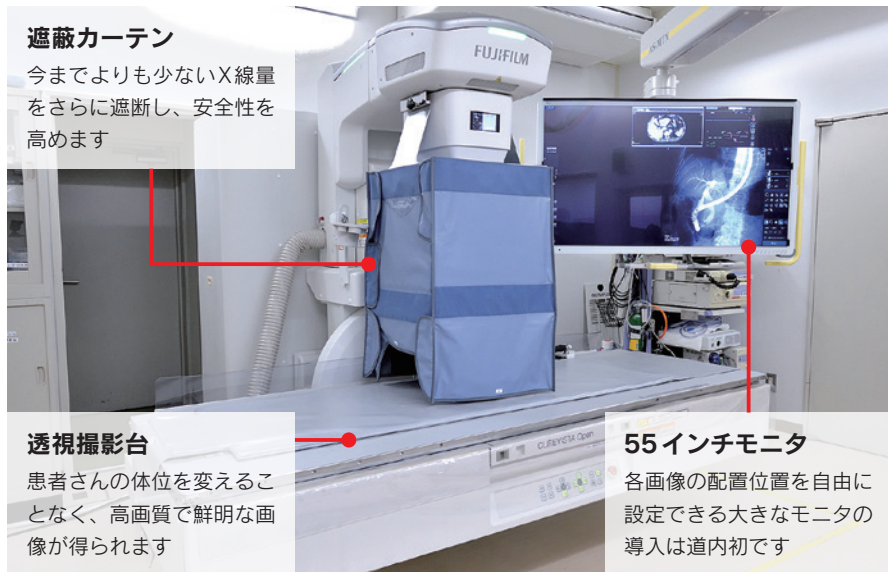
中村吉志技師長は「鮮明な腹部内の透視画像が得られ、ガイドワイヤーの先端が正確に把握でき、治療に役立つています。モニターは55インチと大きく、透視画像と内視鏡画像、バイタルの状態やCT画像などを任意に並べて表示できるため、必要な情報が同時に視認でき、検査がスムーズに行えます」と説明します。

当院では、こうした高精度な装置を活用した消化器科領域での検査や治療が常に行える環境を整えています。



中村吉志技師長

X線画像処理装置によって、リアルタイムに映像をモニターに表示（透視）



遮蔽カーテン

今までよりも少ないX線量をさらに遮断し、安全性を高めます

透視撮影台

患者さんの体位を変えることなく、高画質で鮮明な画像が得られます

55インチモニター

各画像の配置位置を自由に設定できる大きなモニターの導入は道内初です



室内の壁は、患者さんの緊張を和らげるデザインを選びました



医療法人 彰和会
HGH 北海道消化器科病院

消化器内科、腫瘍内科、内科、緩和ケア内科、消化器外科、外科、肛門外科、放射線科、麻酔科、病理診断科

- 設立：1988年2月20日
- 住所：札幌市東区本町1条1丁目2番10号
- 電話：011-784-1811 □ FAX：011-784-1838
- ホームページ：http://www.hgh.or.jp/
- 病床数：186床